

会員の皆様

ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。

香港日本語教育研究会は 1978 年の創立以来、在香港日本国総領事館をはじめ、国際交流基金、各日本関係団体及び機関のご指導・ご鞭撻、並びに会員の皆様の温かいご支援とご協力を受けながら、香港における日本語教育の普及と促進に努め、多岐にわたる活動を展開してまいりました。また、世界各国・地域において日本語教育や日本研究に携わる方々や団体との学術・教育交流にも力を注いでおります。

微力ではありますが、日本語教育の発展に寄与できたことは、皆様の多大なるご支援とご協力の賜物であり、衷心より感謝申し上げます。

2024 年 3 月、国際交流基金のサクラネットワークの助成を受けて、第 16 回香港日本語教育セミナーを開催いたしました。テーマは「日本文学と日本語教育」で、講師にはニューヨーク大学の埴由起子准教授と法政大学のリッチングス・ヴィッキー・アン准教授をお迎えしました。多くの参加者が集まり、講師の先生方や参加者の皆様から大変満足の声をいただき、何より嬉しいことでした。このセミナーは、日本語と日本文学の魅力を再確認する機会となりました。

また、5 月 12 日には「第 19 回香港小中高生日本語スピーチコンテスト」を開催し、4 部門で合計 26 名の小中高生が入賞しました。香港の若者の日本語能力の高さに感銘を受け、彼らが日本語や日本文化に対して深い関心を抱いていることを実感いたしました。

なお、6 月には、長年にわたり皆様方からご支援とご協力をいただいている学会誌『日本學刊』第 27 号を出版し、香港及び海外の日本語教育・研究機関、並びに会員の皆様に送付いたしました。

7 月には、第 14 回日本語成績優秀者奨学金及び日本研究関係プロジェクト賞の書類審査と面接を実施し、10 月に授与式を挙行政いたしました。奨学金は高校生 3 名、副学士課程の学生 4 名に授与され、プロジェクト賞は高校生 7 名に授与されました。2024 年度までの奨学金受賞者数は、高校生 66 名、副学士課程の学生 60 名であり、プロジェクト賞の受賞者はそれぞれ 144 名と 114 名に達しました。

さらに、香港で日本語教育に従事されている方々のご要望に応えるため、国際交流基金から派遣された日本語教育専門家の田邊知成先生にご協力を仰ぎ、10月より集中日本語教師研修やワークショップ、勉強会を実施し、大変好評を博しました。

7月及び12月には2024年度第1回及び第2回の日本語能力試験（N1-N5）を実施し、応募者総数は15,655名でした。毎回の試験が順調に実施できたのは、各協力団体と会員の皆様のご支援のおかげであり、改めて関係者各位に深く感謝を申し上げます。

また、研究会は「日本語教育グローバルネットワーク（GN）」の一員として、2024年8月に5年ぶりにアメリカで開催される日本語教育国際研究大会（ICJLE）に参加しました。日本、中国、韓国、台湾、アメリカ合衆国、オーストラリア、欧州、カナダ、ニュージーランド、インドネシア、シンガポールの日本語教育専門家・研究者と、コロナ禍後初めての対面での交流と情報交換ができました。これにより、今後の世界中の日本語教育における新しい展開が期待できると考えています。

語学の学習は、異文化理解への重要な一歩であり、寛容な心と広い視野を育むための不可欠な訓練であると考えます。最終的には、和やかな社会と平和的な世界を築くための要素ともなるでしょう。

今後とも微力ではありますが、日本語教育の普及と促進に尽力し、香港のみならず、世界各国・地域との学術及び教育交流を通じて、新しい時代の日本語教育と教育全般のさらなる発展・振興に寄与し、様々な新たな可能性を探究していきたい所存です。

最後になりましたが、2024年に研究会の主要事業や行事が順調に実施できたことは、在香港日本国総領事館をはじめ、国際交流基金や日本関係各団体・機関のご指導、ご鞭撻、さらに会員の皆様の温かいご支援とご協力によるものであると、心より感謝申し上げます。また、理事や各委員会の委員、事務所の職員の尽力にも深く感謝いたしております。

引き続き、変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024 年度 (2024 年 1 月 1 日～12 月 31 日) 研究会の活動報告

- 2023 年 9 月 23 日～2024 年 5 月 18 日、2023-24 年度集中日本語教師研修を開催しました。
- 2 月 24 日、香港日本語教育研究会第十五回総会を開催し、2023-25 年度理事選挙の 10 名の候補者が全員無投票で当選しました。
- 3 月 9 日及び 10 日、日本国際交流基金さくらネットワーク助成により、「日本文学と日本語教育」の講演会及びワークショップを香港大学日本研究学科日本語プログラムと共同開催しました。

【講演会】：3 月 9 日

演題 I : 「ことばと共に：にほん語教育とにほん語文学」

講師： 埴 由起子 准教授 (Department of East Asian Studies, New York University)

演題 II : 「日本語教育における文学教材」 (Literature in Japanese Language Teaching) 理論編

講師： リッチングス ヴィッキー アン 准教授 (法政大学 経済学科)

【ワークショップ】：3 月 10 日

演題 I : 「ことばと友に：にほん語詩、にほん語文学、にほんご文章と日本語教育」

講師： 埴 由起子 准教授 (Department of East Asian Studies, New York University)

演題 II : 「日本語教育における文学教材」 (Literature in Japanese Language Teaching) 実践編

講師： リッチングス ヴィッキー アン 准教授 (法政大学 経済学科)

- 5 月 12 日、「第 19 回香港小中高生日本語スピーチコンテスト」を開催しました。
- 6 月、『日本學刊』第 27 号を出版し、会員に郵送し、香港及び海外の日本語教育・日本研究関係機関に送付しました。
- 7 月 7 日、香港・マカオで 2024 年第 1 回日本語能力試験(N1～N5)を実施し、応募者数は 7649 名でした。
- 7 月 13 日、副学士課程の日本語成績優秀者奨学金賞候補者の面接を実施しました。
- 7 月 27 日、高校の日本語成績優秀者奨学金及び日本研究プロジェクト賞候補者の面接を実施しました。

- 2024年9月21日～2025年5月17日、2024-25年度集中日本語教師研修を実施、研修生が10名です。
- 10月5日、高校及び副学士課程の日本語成績優秀者奨学金ならびに日本研究プロジェクト賞の授賞式を行いました。
- 12月1日、香港・マカオで2024年第2回日本語能力試験(N1～N5)を実施し、応募者数は8006名でした。

【理事会】

毎月定例理事会を開催、理事による審議・討論を経て、会の運営等について決定しました。2024年度は計11回の会議を実施しました。

【月例会】

土曜日午後2時～4時、当研究会事務所ホールまたはオンラインにて、講演、ワークショップ、フォーラムなどの形式で実施しました。講師は香港及び海外で高等教育、中等教育、日本研究に携わっている方々でした。2024年度は計2回開催しました。

- 4月20日、「文法のあつかい方を考えよう」。講師：田邊知成
- 9月14日、「教科書『おひさまーはじめのいっぽー』のご紹介」。講師：山本絵美、上野淳子、米良好恵

以上